

大泉

五組の軽井沢と学力調査

校長 中岡 盛一

一、五組の軽井沢合同宿泊

十月五日から三日間、光が丘春の風小学校と合同で軽井沢少年自然の家（ベルデ軽井沢）に行ってきました。年間を通して大きな目標「鼻曲山（一六五五m）に全員で登ろう。」「天丸山マラソンをがんばって走ろう。」にチャレンジしてきました。そのために毎日一時間目に校庭や体育館を走り、また遠足で山登りをして、体力をつけてきました。

当日は曇りのち小雨で気温は低くなっています。二校で声を出し合いながら二つの目標を達成してきました。五組の十三名の子供たちの顔は満足感で一杯でした。自分の体力を一杯使って、やればできんだという自信になったと思います。

これから大人に成長するにあたって、困難な事、嫌な事が多くあるかと思いつつ、いつも教師や親がそれらを取り除いてやることはできません。子供自身で逆境を乗り越える力を育てる事が大切だと考えています。今回の軽井沢での学習は大げさに言えば正にその力を育てる「学校が創り出す逆境の演出」だったのではないかと思っています。

二、六年生学力調査
四月に実施した六年生の「全国学力調

<発行>
練馬区立大泉小学校

<所在地>
練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144
FAX 03-5387-2092



査」結果について学年にお知らせいたしました。基礎的、基本的な知識・技術が身に付いているかどうかをみるA問題では、算数はすべての問題で東京都の平均を上回りましたが、国語は十五問中六問が下回りました。特に東京都の平均より大きく下回った問題をご紹介します。

【漢字を読んだり書いたりする問題】

- 事務室前に：（じむしつ） 正答率八十八% 東京都九十・三%
- 4年生のきぼう者（希望） 正答率七十五% 東京都七十八・九%
- 参加 たいしょう（対象） 正答率三十五・九% 東京都四十三・一%

この三問の漢字は、事務室の「務」だけは五年生に学習し、それ以外は四年生までに学習したものです。六年生になって時が経ち曖昧になった可能性があまりありません。しかし、一番東京都の平均から離れた「事務室」は、子供たちが日々学校生活で使用し馴染みのある漢字です。約八割の子供しか読めなかったのは、大変深刻に考えています。

この結果を受け止め、国語の漢字を読んだり書いたりする学習に再度力を入れて指導すると共に、購入していただきましたドリルなどを使用し、繰り返し学習させていきます。宿題や家庭学習でも各学級で取りあげますので、時々見ていただければ幸いです。

11月の行事予定

- 1日（水）ふれあい月開始
安全指導・点検
- 2日（木）委員会活動
クリーン運動①
- 3日（金）歯科検診（全）
文化の日
- 6日（月）学芸会係児童打ち合わせ
（56）
- 8日（水）学芸会特別時間割
6時間授業（全）
- 9日（木）クリーン運動②
- 10日（金）合同運動会（五）
土曜授業日
- 11日（土）特別時程4時間授業
方面別下校
- 13日（月）じゅずだま採集予定（五）
- 14日（火）合同運動会予備日（五）
- 15日（水）学芸会特別時間割
6時間授業（全）
- 16日（木）4時間授業
学芸会リハーサル
- 21日（火）学芸会会場準備（6）
- 22日（水）学芸会（児童鑑賞日）
勤労感謝の日
- 23日（木）学芸会（保護者鑑賞日）
5時間授業（給食あり）
振替休業日
- 24日（金）振替休業日
- 27日（月）学芸会会場片付け（5）
- 28日（火）色覚検査（4希望者）
避難訓練
- 29日（水）色覚検査（5希望者）
4時間授業
持久走旬間始
- 30日（木）色覚検査（5希望者）
持久走旬間始
いじめ調査

《11月の生活目標》

「自分から朝のあいさつをしましょう」

「おはようございます」と挨拶してみてください。「挨拶をしていやな気持ちになつた」などということは滅多にありません。挨拶はするのめされるのも大変に気持ちがいいものです。挨拶をするだけで、爽やかな一日のスタートを切ることができます。

挨拶をするとき、人は無意識のうちに笑顔をつくり出します。暗い顔で挨拶をする人はあまりいません。「おはようございます」と挨拶している人の顔は、ほとんどが笑顔です。挨拶をするとき自然と笑顔が増えていきます。挨拶をきっかけに会話が始まることは、よくあります。あまり親しくない人同士でも、笑顔で挨拶を交わし、何気ない会話から、交友関係が広がることも多いです。

挨拶は、言葉の中で一番の基本です。その中でも「おはようございます」という挨拶は、相手との距離が身近になる魔法の言葉です。

- あいさつの「あ」は、明るく
 - あいさつの「い」は、いつでも
 - あいさつの「さ」は、先に
 - あいさつの「つ」は、続けて
- の四つを心がけて、今月は、全校で「あいさつ月間」に取り組んでいきます。三年生以上の有志で結成された「あいさつ応援隊」も朝は門に立ち、みんなが自分から進んで、笑顔で元気に挨拶できるよう応援してきましょう。

人と人の心の絆を深める挨拶を是非、ご家庭でも大切にしてください。ご家庭でも大切にしてください。ご家庭でも大切にしてください。

（石黒 亜由美）

学芸会

二年に一度の学芸会を、十一月二十二日(水)、二十三日(木・祝)の二日間、本校体育館で行います。

学芸会は、児童が舞台の上で劇をする行事というイメージがありますが、次のような三つの目的をもつ学習活動です。

- ・ 日常の学習活動を通して、表現活動の一つとしての作品をみんなで協力しながら創りあげていく喜びを経験させる。
- ・ いろいろな表現方法を学んで表現力の伸長を図るとともに、情操を高める。
- ・ 各学年の発表を見ることよって、望ましい鑑賞の態度を身につけさせる。

このような目的を達成するために、各学年、これから練習に励んでいきます。

現在、学芸会に向かっていくために計画・代表委員会が中心になり「学芸会のめあて」をまとめていくところ。そして、同じめあてに向かって、学級・学年・学校が一致団結していきます。

劇の中の一言の台詞、一つの動作、手にもつ小道具一つにも子供たちの工夫やアイデアがあふれます。学年によっては、音響、照明も児童が担当し、みんなで学芸会を創りあげていきます。まさに、一人一人が主役です。

これから学芸会に向け練習を進めていく児童に応援をお願いします。また、当日はぜひ会場に足を運んでいただき、皆様の温かい拍手と声援をよろしくお願いいたします。

(比護 明日香)

軽井沢合同宿泊学習(五組)

十月五日(木)～七日(土)の二泊三日で軽井沢合同宿泊学習を行いました。光が丘春の風小学校の知的障害学級と合同で行われる宿泊学習は、子供たちがとても楽しみにしている行事です。通常学級の移動教室と違い、一年生から六年生まで在籍するすべての児童が参加します。今年には雨が多く、雨具を着ての活動が多くありましたが、五組の子供たちは最後までがんばることができました。

五日はマス釣りをし、新鮮なりんごを食べ、普段体験できないことを楽しみました。釣ったマスは塩焼きにして夕食で食べます。低学年の子も大きなマスを一匹食べます。命をいただくので残さない。五組で大切にしている食育です。

六日は宿泊学習で最も大切にしている鼻曲山系の縦走があります。登りを三時間半、下りを二時間かけて縦走します。全員大きなリュックを背負って、更に高学年の子は皆の為の共同装備を持って歩きました。学校同士、友達同士、励まし合いながら歩き続けました。

七日は天丸山マラソンを行いました。浅間牧場の700メートルの道をナツプを背負って走り、最後は天丸山という小高い丘を駆け上がってゴールです。抜きつ抜かれつのデッドヒートが繰り広げられ、天丸山マラソンではいつもドラマが生まれます。他校の児童と一緒に活動すること。ペアで登山をすること。仲間との宿舎での生活。これらを通じて子供たちのかかわりが広がっていきます。雄大な自然の中で子供たちはのびのびと活動し、たくさんのごことを学びました。

(染谷・渡邊)

クリーン運動

秋も深まり、木々の葉が落ちる季節になりました。大泉小の校庭にもたくさん落ち葉が広がっています。

本校は、毎年十一月に全校で「クリーン運動」に取り組んでいます。クリーン運動は、『児童がクリーン運動に参加することを通して、地域社会の一員としての自覚を高めるとともに、環境美化に対する心と地域社会の形成者としての資質を養い、児童の健全な育成を図る。』ことをねらいとして行っています。詳しくは、次の通りです。

○日時・・・二日(木)、九日(木)

清掃時間(昼休み)

○方法・・・各学年の分担場所の落ち葉拾い

○場所・・・一年生(上校庭)

二年生と五組(中庭)

三、四年生(クライミングネット裏)

五、六年生(下校庭)

○持ち物・・・軍手、レジ袋(一枚)

昨年度は一回の実施でしたが、みんな一生懸命に落ち葉拾いをした後の校庭は、地面の色がはつきりと分かり、とてもきれいになりました。集めた落ち葉は、四十五リットルのゴミ袋二十一個分にもなりました。

今年度は、二回実施する予定です。学年の友達と協力して、更に気持ちのよい学校生活を送れるよう、季節を感じながら取り組んで欲しいと願っています。

(石黒 亜由美)

三年生の様子

元気いっぱいいる三年生。学習に遊びにと、日々を一生懸命過ごしています。

さて、今年も総合的な学習の時間では、小泉牧場の学習をさせていただきました。長靴を履き、探検ボードを持って牧場に行く。その時間は子供たちにとって特別な時間です。小泉さんの話を聞き、牛と触れ合う子供たちの目は真剣そのもので、キラキラと輝いています。小泉牧場での学習だけでなく、アニマルセラピーの授業では、犬とのふれあい方を学習したり、社会科で、スーパーマーケットや商店街の見学をしたりと、地域・外部の方々のお力を借り、校内の学習だけでは決してできない貴重な体験をたくさんさせていただきました。思い出している三年生です。

先日行われたロング集会では、自分たちでお店を考え、本番に向けて準備を進めてきました。自分たちの目指すお店作りを実現するために、何をどのよう順番で進めていけばいいのか。自分の役割は何なのか。お互いに意見を出し合い、たくさん悩みなながらも、自分たちで形にしていける姿に成長を感じることができました。準備を進める中で「友達ともっと仲良くなることのできた。」という子供たちの感想から、友達とのかかわりを大切にしてほしい、また、そのようなかわりがもてるような学習や活動を取り入れていきたいと改めて感じることもできました。

さて、次は学芸会です。たくさん悩み、たくさんぶつかり合いながら八十七名一丸となり一つの劇を創り上げていきたいと思っています。(石黒 詩織)